

第17回加古川市石綿関連疾患リスク推定部会 次第

日時：令和5年3月13日（月）10:00～

場所：市役所 南館 3階 301会議室

1. 開 会

2. 部会員出席状況報告

3. 配布資料確認

資料1 R5年度大気拡散実験仕様書（案）

4. 議 題

議題1 大気拡散実験の実施について

【資料1】

5. その他

6. 閉 会

令和 5 年度 大気拡散実験仕様書（案）

R5 年 3 月 1 3 日作成

令和 5 年度実施予定の実験の仕様は下記のとおりです。

今後のリスク推定部会での検討内容や実験当日の委員の判断により実験内容の変更を行う可能性があります。

1. 業者ヒアリングで明らかとなった主要なアスベスト飛散の可能性がある作業

- (1) 8 月 6 日 カッター切り作業、連続する研り作業 4 階 3 時間
- (2) 8 月 7 日 カッター切り作業、連続する研り作業 3 階・2 階 3 時間
- (3) 8 月 8 日 カッター切り作業、連続する研り作業 1 階 3 時間
- (4) 8 月 6～8 日 （他の職員が並行作業する）足場歩行とガラ落とし
- (5) 8 月 14～15 日 外で養生・足場撤去に係わるガラ落とし、棕櫚箒による大きな清掃作業 1 日（建物に人は不在だった）
- (6) 8 月 17 日 建物階段で掃除

2. 大気拡散実験案

目 的：拡散モデルの適用範囲外である次の区域の拡散状況を把握するため

- ・校舎から概ね 50m 以内（拡散モデルの対象範囲は建物の高さの 3 倍以遠）
- ・校舎内部

場 所：加古川市立別府中学校（加古川市別府町新野辺北町 8 丁目 9 番地）

日 時：令和 5 年 7 月下旬から 8 月の間のうち数日

対象範囲：トレーサーガス放出場所から 50m 圏内 及び 管理棟校舎内

作業の内容：・R2 年 8 月当時の作業場所は位置①であるが、そこから外部に向けてガスを放出した場合、増築配膳室棟が気流に影響を及ぼす可能性があるため、外部（敷地周辺）に向けたガスの放出は位置②から行うことを検討。

- ・ガス放出位置の移動に伴って、捕集地点も今後検討の予定。
- ・内部（管理棟校舎内）に向けたガスの放出は位置①から実施予定。
- ・捕集地点はこれまでの調査結果を基に今後検討する。

使用材料：トレーサーガス（PMCH）

（大気拡散実験に用いられており、無色・無臭で人や動植物に無害とされる。）

保育園

個人住宅

